

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 7 月 28 日 (2011.7.28)

【公開番号】特開 2010-195828 (P2010-195828A)

【公開日】平成 22 年 9 月 9 日 (2010.9.9)

【年通号数】公開・登録公報 2010-036

【出願番号】特願 2010-126865 (P2010-126865)

【国際特許分類】

C 0 7 D 405/06 (2006.01)

A 6 1 K 31/4025 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 405/06 C S P

A 6 1 K 31/4025

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 5 月 31 日 (2011.5.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

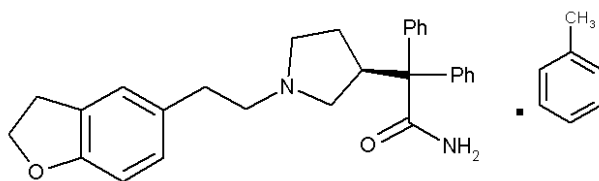
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (V I I I) :

【化 1】



(VIII)

で示されるダリフェナシンの溶媒和物。

【請求項 2】

$m a x . (c m ^ { - 1 }) : 3 4 6 3 、 3 3 4 2 、 3 2 9 9 、 3 2 8 5 、 3 0 2 2 、 2 9 2 5 、 2 8 2 5 、 1 6 7 3 、 1 6 1 4 、 1 4 9 0 、 1 4 4 0 、 1 3 8 4 、 1 3 3 3 、 1 3 1 9 、 1 2 4 3 、 1 1 9 5 、 1 1 5 2 、 1 1 3 0 、 1 1 1 5 、 1 1 0 2 、 1 0 2 8 、 1 0 0 3 、 9 8 0 、 9 3 9 、 9 2 6 、 9 0 7$ で有意な吸収バンドを示す、単回反射 A T R (減衰全反射) を用いて測定される赤外スペクトルにより特徴づけられる、請求項 1 に記載の溶媒和物。

【請求項 3】

1 2 . 5 7 2 、 1 2 . 7 5 4 、 1 5 . 9 7 8 、 1 7 . 4 1 9 、 1 8 . 5 3 7 、 1 8 . 8 8 9 、 2 0 . 7 8 、 2 1 . 5 6 2 、 2 2 . 4 3 7 、 2 2 . 7 3 6 、 2 3 . 7 6 7 、 2 4 . 0 7 5 、 2 4 . 2 6 6 、 2 5 . 3 5 、 2 5 . 7 6 2 、 2 7 . 2 1 4 、 および 2 9 . 7 1 6 ° (2) で主要なピークを示す、銅放射 ($\lambda = 0 . 1 5 4 0 5 n m$) を用いて得られた粉末 X 線回折パターンにより特徴づけられる、請求項 1 または 2 に記載の溶媒和物。

【請求項 4】

20 / 分のスキャン速度で92 にて鋭い吸熱を示す、走査熱量測定 (DSC) トレースにより特徴づけられる、請求項1～3のいずれかに記載の溶媒和物。

【請求項5】

(S) - 2 - { 1 - [2 - (2,3 - ジヒドロベンゾフラン - 5 - イル) エチル] - 3 - ピロリジニル } - 2,2 - ジフェニルアセトアミドをイオン交換樹脂処理に付すること、続いてトルエンと混合することを含んでなる、請求項1に記載の式 (V I I I) の溶媒和物を提供する方法。